

○洞爺湖町の火山防災 ～変動する大地と共生する町～

北海道の南西に位置する有珠山は、今から約2万年前に誕生し、近年では20～30年の周期で噴火を繰り返している活火山です。

洞爺湖町は、噴火により生活に大きな被害を受けてきた一方、火山活動が形成した美しい景観や噴火によって湧き上がる温泉、豊富な作物の生産など様々な恩恵を受けています。

火山と共存する町、洞爺湖町。ここでは火山の特性を理解し、噴火の記録や災害を軽減するための知恵を伝承しながら火山防災の大切さを学んでいます。



■ 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館

洞爺湖ビジターセンターでは、洞爺湖周辺の情報や有珠山の歴史、周辺に生息する動植物を紹介している施設です。また、施設に隣接する火山科学館では有珠山の火山活動を映像や解説、体験装置などで紹介しており、地元住民や観光客など多くの方が来館し、有珠山噴火や洞爺湖町の美しい自然について学んでいます。

【洞爺湖ビジターセンター】



【火山科学館】



■ 洞爺湖有珠火山マイスターの防災教育

洞爺湖有珠火山マイスターとは、洞爺湖有珠山の特性や自然について学び、火山の正しい知識や噴火の経験、災害を軽減する知恵などを自らの言葉で語り継いでいく「学びと伝えの実践者」です。防災教育や学習会の講師、観光ガイドなど幅広く活動しています。



【問合せ先】

北海道洞爺湖町総務部企画防災課
危機管理室

TEL：0142-74-3004

E-mail：bosai@town.toyako.lg.jp

事務局（鹿児島市危機管理課）

TEL：099-216-1513

E-mail：kiki-kazan@city.kagoshima.lg.jp